

先生各位

No. 21-01  
2021年1月

## 新規受託項目と中止のお知らせ

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。  
平素は格別のお引き立てを賜り、誠にありがとうございます。  
このたび下記の検査項目につきまして新規受託と中止のご案内をさせていただきます。

謹白

### 記

● 新規受託開始日 2021年3月1日（月）受付分より

● 新規受託項目

項目コード	検査項目 JLAC10	検体量 (mL)	容器	保存 (安定性)	所要 日数	実施料 判断料	検査方法	基準値
3498	4型コラーゲン・7S 5C135-0000-023-052	血清 0.5	1	冷蔵 (23日)	3~5	148点 (生 I)	CLEIA	4.4以下 (ng/mL)

### <4型コラーゲン・7S [CLEIA] >

CLEIA法を用いた、より高感度に血中4型コラーゲン・7Sを測定する検査です。

近年、慢性肝疾患では、非アルコール性脂肪性肝疾患（NAFLD）や非アルコール性脂肪肝炎（NASH）が増加しており、NASHの病態把握においては肝線維化のモニタリングが重要視されています。

4型コラーゲン・7Sは、基底膜の構成成分である4型コラーゲン分子におけるN末端の7S領域を指し、タンパク分解酵素の影響を受けにくいため血中で安定していることが知られています。

正常な肝臓の類洞中には基底膜は存在しませんが、肝線維化が起こることで基底膜構成成分が分泌され沈着し、4型コラーゲン・7Sが血中に漏出します。

4型コラーゲン・7Sは、肝線維化の比較的早期から血中に増加することから肝線維化の指標として有用で、NAFLDとNASHの鑑別マーカーとしても期待されています。肝疾患の慢性化に伴い増生・蓄積される線維化の量を知ることは、疾患の治癒や予後の判定に極めて重要です。

なお、上記の新規項目受託開始に伴い下記の項目を受託中止とさせていただきます。

● 受託中止日 2021年3月1日（月）受付分より

● 受託中止項目

案内書 掲載頁	項目コード	検査項目	代替項目
61	5501	4型コラーゲン・7S（RIA2抗体法）	上記、新規受託項目をご利用ください。